

- 今月の内容 ● トピックス
● 麹菌を活用したバイオマスからのキシリトール生産

トピックス

- 「愛知の発明の日」の協賛行事として科学教室を開催しました

豊田佐吉が最初の動力織機の特許を取得した明治31年8月1日にちなんで、愛知県は8月1日を「愛知の発明の日」と定めています。この日の協賛行事として、当センターでは高校生以上の方を対象に科学教室「食品を科学する～食品添加物（着色料）を調べてみよう～」を開催しました。参加者は、かき氷用のシロップを素材にして、ペーパークロマトグラフについて学びました。



- 「知の拠点」食の安心・安全技術開発プロジェクトに参加します

愛知県では、平成23年度の供用開始を目指して、次世代モノづくり技術を創造・発信する「知の拠点」づくりを愛知万博会場跡地で進めています。4月号でお知らせしましたとおり「知の拠点」では大学等の研究成果をモノづくり産業の技術革新につなげるため、産・学・行政が連携して共同研究開発を行います。その重点研究プロジェクトのひとつである「食の安心・安全技術開発プロジェクト」に当センターから市毛将司主任研究員が参加します。

このプロジェクトは、食品中の農薬等の化学物質、微生物、及び金属・プラスチック等の混入異物の検出技術を開発し、高精度・迅速・安価な各種検査装置を製品化することで、異物検査による製造業全般へのモノづくり支援、並びに安心・安全な愛知県産の食品・農産物の提供を目指すものです。プロジェクトは今年度を予備研究と位置づけ、平成23年度からの5年間で実施される予定です。